

祇園新橋地域のまちづくりをすすめる、ひとつの集まりとして「祇園新橋まちづくり部」は活動をしています。「祇園新橋まちづくりニュース」は、これからのまちづくりを皆様とともに考え、その取組をお知らせするニュースです。

発行：祇園新橋まちづくり部

Email: gionshinbashitatumi@gmail.com

HP: <http://gion-shinbashi.blog.jp/>

## 第 60 回意見交換会のご案内

### ～ 無電柱化に向けて トランスを置いてみよう② ～

【日時】2019年 **11月12日(火)** 午後**1時30分**～

【場所】登希代の二階(新橋通縄手上る)

【申込】申込は不要です。気楽にご参加ください。

今年の3月の意見交換会では、トランス(地上変圧器)の実寸大模型を使って、トランスの設置場所の検討会を実施しました。

今回は、改めて、トランス設置場所の確認と検討を行いたいと思います。

祇園新橋は無電柱化を優先的に進める地区に指定されていますが、トランス設置場所が決まらなければ、いつまでも着手できません。

皆さんの意見を伺いながら、電柱のない美しい新橋通を実現するため取組を進めていきたいと思ひます！

**祇園新橋を大切に思う皆さまのご参加お待ちしております！**

### 地域の話



## 協議会が2つの賞をいただきました！



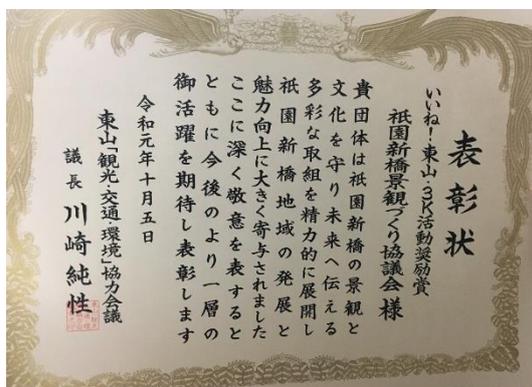
10/5(土)六波羅蜜寺さんが議長を務められる、東山「観光・交通・環境」協力会議から、観光、交通、環境(「3K活動」)に関わる問題の解決と活性化に関わる活動を行う団体として「いいね!東山・3K活動奨励賞」をいただきました。

10/15(火)には、京都市自治記念式典において、門川市長から「未来の京都まちづくり推進表彰」をいただきました。

これからもますます真摯に取り組んでいきたいと思ひます。皆様のご協力よろしくお願ひします。



「いいね!東山・3K活動奨励賞」授賞式の様子(10/5)



「いいね!東山・3K活動奨励賞」



「未来の京都まちづくり推進表彰」

今回は、二寧坂の景観づくり協議会区域内にある「スターバックス京都二寧坂店」の建物所有者である、彌榮（ヤサカ）自動車の不動産部の熊谷 保課長をお招きし、企業の視点から見た、まちづくり協議会のある地域の見え方、事業者にとって地域に関わることの意味、地域と企業が Win-Win で取り組むまちづくりのヒントについてお話を伺いました。地域への敬意と非常に熱のこもったお話を聞くことができました。



10月8日（火）  
参加者は20名でした。

（熊谷さんのプロフィール）

- ・彌榮自動車株式会社不動産部不動産課 課長。
- ・京都産業大学日本文化研究所 上席特別客員研究員。（京都検定1級合格）



### 建物所有者(地元企業)としての役割

- ・スターバックス京都二寧坂ヤサカ茶屋店（以下、「スタバ」）2017年6月30日にオープン。  
←2014年から現地の下見が始まり、開店までに足掛け3年を要した。  
←所有者として、伝統的な建物の価値と二寧坂の魅力を体感して、それをテナントさんと共有する必要があると考えたため。
- ・京都の伝統文化、地域の歴史、地域のルールの真意をスタバと共に理解しながら取り組んだ。  
←出店時の地元折衝など、普通はテナントが前に出て所有者は出てこないが、地元企業として、テナントに対してかなりのお節介ぶり（笑）を発揮しながら二人三脚で進めていった。
- ・成熟した二寧坂のまちづくりの取組への敬意が「リージョナル・ランドマーク・ストア」（地域の象徴としてデザインされ、日本各地の文化を世界に発信する店舗）を生んだ。
- ・柘屋町の町内行事や「古都に燃える会」の勉強会等に参加し、地元のまちづくりの取組、歴史と原点をスタバと共に学んでいる。

### 取り組みの経緯 – 京の美意識と世界ブランドの葛藤 –

- ・京都の価値観とスタバの価値観のせめぎ合いだった  
←伝統建築を専門とする建築士が全体監修する体制をつくり、何度も話し合っ  
てすり合わせした事で、みんなが納得するブレない結論が導けた。
- ・「軒灯籠のロゴ」に込められた想い：軒灯籠には、シアトルの1号店にしかないスタバ創業時のロゴマークと大正期のヤサカの社章の二つが描かれている。  
スタバとヤサカの二人三脚の象徴で地域への責任を示した。
- ・建物の価値を学び伝統的な建物の真正性を守る  
←京都でお店を出す以上、「本物」にしたいという想いが関係者全員に共有されていた。
- ・地域から教わった「二寧坂の商売の仕方・地域のルール」を盛り込んだ店づくり  
←「店の前に行列を作らない、店頭ではなく店の奥で商売する」という地域の商売の仕方を学び、店内のレイアウトが生まれた。実は最新のドライブスルーの接客技術が形を変え活かされている。
- ・実際に建物に住んでいた人、この建物を知る方々にも喜んでいただける店舗づくりを心掛けた。
- ・「古都に燃える会」の取組のきっかけとなったゴミ拾いをスタバスタッフも行う。
- ・10年後20年後もずっとこの場でお店をし続けるという覚悟を持つ。



「京都景観賞」、「グッドデザイン賞」を受賞

### 自分達らしい現在の取り組みの展開 – 地域の一員としての役割を自分達の特長を活かして

- ・2年前から町内のみなさんと地藏盆で店舗2階の窓から「畚（ふご）下ろし」を実施するなど。

### 2. その他報告

- ・お火焚祭：11/29（金）10時～準備、13時祭事。落ち葉掃除は11/24（日）9～10時の予定
- ・1本¥100でお入り用の方は永田（畚り萬）までお願いします。1本からでも結構です。
- ・知恩院放生会が、今年は御影堂落慶法要のため、祇園新橋でお練りも伴って開催された（10/15）。